

(別紙4(2))

事業所名 グループホームきらく

目標達成計画

作成日: 平成 24年 2月 4日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化に伴い、終末期のあり方やグループホームとしての方針、ご本人やご家族の意向や要望等を話し合う機会が十分とはいえない。	・プラン見直しや変更時のカンファレンスにはご家族の方も参加していただく。 ・ご本人やご家族の意向や要望の把握に努める。	・カンファレンス時には、ご家族の方にも参加していただく。 ・現状の把握とご本人やご家族の意見、グループホームとして対応し得る事を説明した上で、今後の方針を検討する。	12ヶ月
2	35	年2回の避難訓練は行っているが、地域住民の協力体制や、より安全に避難できるよう避難方法や避難場所の選定が不十分だった。	・安全な避難方法と避難場所の確立 ・地域住民の協力体制の確立	・災害訓練時に近隣の方々に声をかけ参加していただく。 ・訓練の様子を見ていただくことで、非常災害時の参加協力につなげていく。	6ヶ月
3	40	運営推進会議には、区長や民生委員、行政、ご家族と参加を呼び掛けているが、参加者が特定されている。	・引き続き地域住民の方を中心に参加を呼び掛ける。 ・会議内容の工夫	・会議内容を、グループホーム側からの一方的な報告や連絡にならないよう工夫する。 ・参加できなかった方には、会議録等を郵送し情報の共有化が出来るようにする。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。